

効果① 都心の渋滞を避けて目的地へ

- 圏央道内側を通過していた[東名高速⇄東北道]の交通が9割⇒3割と大幅に減
- 中央環状線では交通量が約2%減少、渋滞が約2割減少
- 残る内側を通過する交通は新たな高速料金の適用で転換されることが期待される

【東名高速⇄東北道間の経路選択】

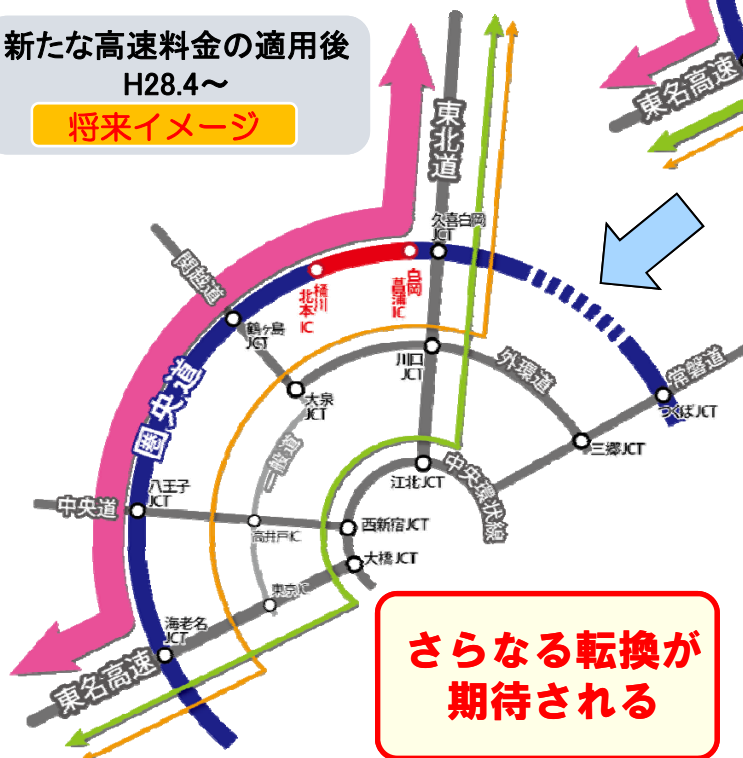
桶川北本IC～白岡菫蒲IC
開通前



出典)ETCログデータ
 <圏央道開通前:平成27年10月2～7日(平日)
 圏央道開通後:平成27年11月2～6日(平日)データ使用>

新たな高速料金の適用後
H28.4～

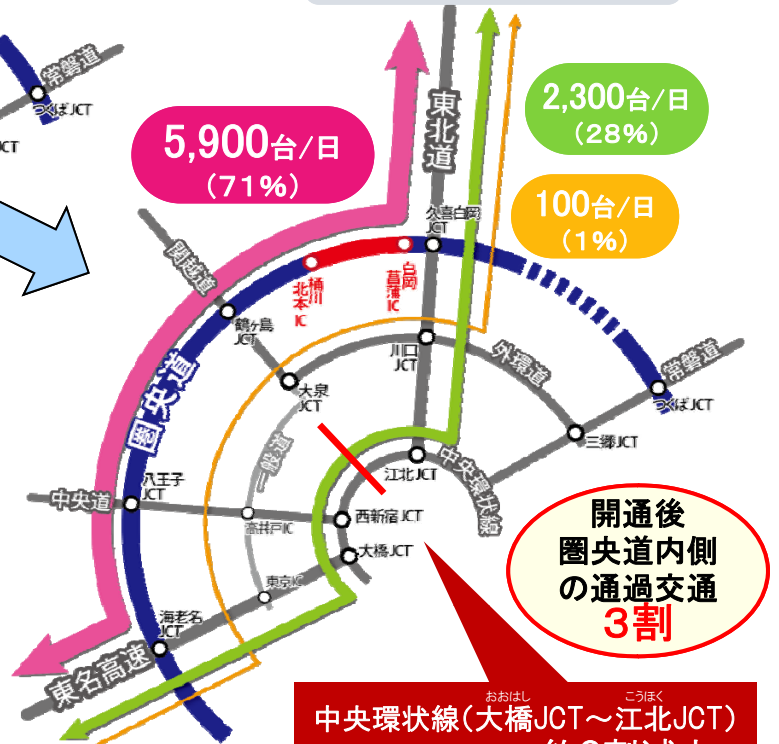
将来イメージ



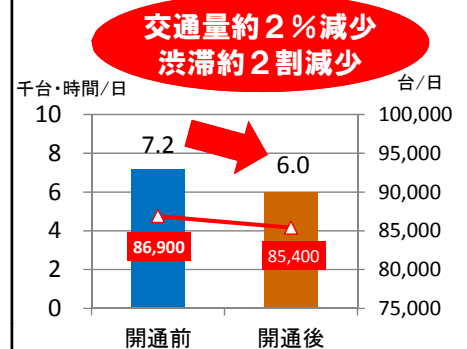
- ⇄ : 一般道を利用して圏央道内側を通過するルート
- ⇄ : 首都高を利用して圏央道内側を通過するルート
- ⇄ : 圏央道を通過するルート

圏央道内側の交通が
9割から3割に減少

桶川北本IC～白岡菫蒲IC
開通後



中央環状線(大橋JCT～江北JCT)
渋滞損失時間は約2割減少



出典)首都高速(株)トラカンデータ
 <損失時間>内回り外回り合計
 開通前:平成27年10月1日(木)～10月15日(木)
 開通後:平成27年11月1日(日)～11月15日(日)
 上記期間の平日の平均値
 <日交通量>西池袋～中野長者橋間
 開通前:平成27年10月1日(木)～10月30日(金)
 開通後:平成27年11月1日(日)～11月15日(日)
 上記期間の平日の日交通量の平均値